



## G I 全日本王者決定戦 開設64周年記念(2018.1.24~29)

### 優勝戦

着	枠	ボートレーサー	タイム	ST	コース
1	4	3573 前本 泰和	1' 47" 8	.18	4
2	6	3959 坪井 康晴	1' 48" 4	.20	6
3	5	4831 羽野 直也	1' 49" 6	.15	5
4	3	3623 深川 真二	1' 51" 2	.39	2
5	1	4531 武富 智亮	1' 52" 8	.17	3
6	2	4344 新田 雄史	1' 57" 4	.14	1

天候	曇り	2連単	10,760円	23番人気
決まり手	まくり差し	3連単	45,690円	75番人気

メディアでも多数紹介!  
一世風靡した  
アンビグラム

ちよつと話題になった  
からこのポスター



逆さまから見ると...



アンビグラムのポスターが全国的に話題となった周年。エース機を味方にG I初Vを狙った武富智亮。しかし、まさかのピット離れ遅れで3コースに。まくっていったが激しく抵抗され…。展開を突いたのは前本泰和。冷静なさばきで優勝を決めた。

## G II 唐津モーターボート大賞(2018.2.24~3.1)

### 優勝戦

着	枠	ボートレーサー	タイム	ST	コース
1	1	3854 吉川 元浩	1' 46" 9	.19	1
2	4	4659 木下 翔太	1' 49" 2	.17	4
3	2	3779 原田 幸哉	1' 50" 7	.25	2
4	6	3641 一瀬 明	1' 51" 5	.18	6
5	5	4028 田村 隆信	1' 53" 8	.18	5
転	3	4320 峰 竜太		.17	3

天候	晴	2連単	710円	3番人気
決まり手	逃げ	3連単	1,850円	6番人気

好モーターを引き当て初日から全くスキを見せなかった吉川元浩。優勝戦も危なげない走り逃げ切った。吉川はこの優勝を皮切りに、2018年はG I 2勝を含む8Vと圧倒的な強さで駆け抜けた。



## G I 全日本王者決定戦 開設65周年記念(2018.4.3~8)

### 優勝戦

着	枠	ボートレーサー	タイム	ST	コース
1	5	4296 岡崎 恭裕	1' 48" 0	.03	6
2	3	4238 毒島 誠	1' 49" 6	.07	4
3	4	4320 峰 竜太	1' 50" 8	.07	5
4	2	3422 服部 幸男	1' 53" 1	.09	3
F	1	3573 前本 泰和		F.02	1
F	6	4445 宮地 元輝		F.05	2

天候	晴	2連単	1,060円	6番人気
決まり手	恵まれ	3連単	1,200円	6番人気

6号艇の宮地元輝がゴリゴリの前づけで、インを主張した1号艇の前本泰和と縦に並ぶような進入に…。この両者はライジングに散り、繰り上がった岡崎恭裕がV。ポスター同様ちよつと「勝利に前のめり」すぎた優勝戦だった。

## G I ダイヤモンドカップ(2018.12.10~15)

### 優勝戦

着	枠	ボートレーサー	タイム	ST	コース
1	1	4500 山田 康二	1' 46" 7	.11	1
2	2	4337 平本 真之	1' 48" 3	.09	2
3	3	3960 菊地 孝平	1' 50" 3	.07	3
4	5	4320 峰 竜太	1' 51" 1	.07	5
5	4	4350 篠崎 元志	1' 52" 5	.11	4
6	6	4055 吉田 俊彦	1' 53" 1	.08	6

天候	晴	2連単	400円	2番人気
決まり手	逃げ	3連単	1,330円	5番人気

山田康二が地元でG I初優勝。師匠の峰竜太も手が届いていない地元G Iを先にゲットした。記念ウィナーの仲間入りを果たした山田を真っ先に祝福したのは峰。その目にはやはり涙が浮かんでいた。

